

発行:在日韓国民統一連合(韓統連)

〒110-0016 東京都台東区台東4丁目31-7-302 電話/FAX 03-4362-5284 メール chuo@korea-htr.org

大阪本部が近代史セミナーを開催



韓統連大阪本部主催の韓統連セミナー2021「列強の侵略と闘う民衆～激動する世界史と朝鮮民族の前途～」が7月18日、KCC会館(大阪市生野区)で開催された(写真)。

緊急事態宣言が解除され、最初の大阪本部主催の行事には会員及び地域同胞、日本人が参加する中、金隆司代表委員が主催者挨拶を通じ「私たち民族の近代史を通じて、なぜ日本は朝鮮半島を侵略したのか？二度と侵略されないためには何が大切なのかを、共に学んでいきましょう」と語った。

次に、金昌範副代表委員が報告を行った。金副代表は報告の中で▲イギリスの産業革命とアヘン戦争を契機に本格化した欧米のアジア侵略▲清国の「洋務運動」に閔氏政権が動揺し、「壬午軍乱」や「甲申政変」といった政権内外の葛藤が頻発▲乙巳保護条約

の締結と抗日義兵闘争の拡大などが解説され、最後に、この時代の教訓として「自国の主権を守るためには、自主外交の理念が確固としなければならないとともに、どのような状況でも国を活かす力の源泉は民衆」と語った。

報告後、崔誠一事務局長が韓米合同軍事演習中止と国家保安法廃止を求める全国キャンペーンの協力要請を行った後、報告に対する質疑討論が行われた。

その後、全日建連帯労組近畿地方本部の垣沼陽輔執行委員長から、7月13日に開かれた武建一関西生コン支部執行委員長などに対する大阪地裁判決公判の報告とセミナー参加者からアピールが行われ、最後に金昌五副代表委員が閉会挨拶を行い、セミナーは終了した。



セミナー終了後、参加者でプラカード・アピールを展開

神奈川本部が地域宣伝活動を展開



宣伝活動を行う文世賢神奈川代表委員

7月22日、神奈川本部が地域宣伝活動を展開。韓米合同軍事演習反対と国家保安法廃止を求める宣伝ビラを活用し、川崎の同胞密集地で展開した。

焼肉店が林立する桜本セメント通り(コリアタウ

ン)や日本鋼管(JFE)のタコ部屋跡地、同胞密集地の池上町で展開。道中で川崎地域の同胞史を共有しながら、200枚のビラを同胞宅に投函した。神奈川本部の金承民事務局長は活動を振り返り、「当日は炎天下の中苦労したが、やはり直接地域に入り活動するのが基本だと改めて実感した。同胞密集地は同胞の高齢化と、他の外国籍住民の増加が進んでいるが、今後も地道に地域活動を続け、運動の足場を作っていきたい」と抱負を語った。

また、終了後は交流会を開催。「私はチョソンサラムです」神奈川上映会の開催など、今後の活動について活発に討論した。

8月16日開始？ 韓米合同軍事演習を中止せよ！



軍事演習中止を求める一人デモ

韓国軍の消息筋が7月13日、「8月の韓米合同軍事演習は野外起動訓練を行わず、大幅に縮小された規模となる可能性が高い」とし、演習の開始日は8月16日が有力だと伝えた。韓国紙「国民日報」(電子版14日)が報じた。

同紙は今回の演習も模擬訓練(シミュレーション)としてだけ実施されるだろうとし、朝鮮への刺激を最小化し対話へとつなげたい点とコロナウイルス拡散状況などを、韓国側が考慮したものだとの背景を説明した。

しかし、米国側では今月初めに就任したポール・ラカメラ韓米連合軍・在韓米軍司令官を中心に、野外機動演習を通じた防衛体制の維持が必要だとの立場を明らかにしていると付け加えた。

一方、朝鮮の対外宣伝メディア「わが民族同士」は13日、「戦争演習と平和は決して両立しない」と韓米合同軍事演習を厳しく非難した。

韓米合同軍事演習の中止を求める行動は内外で継続している。「光復76周年8・15大会ソウル推進委員会」は19日から23日まで5日間、酷暑と暴雨の中、ソウル市内の米大使館前で、一人記者会見(デモ)をリレー方式で展開し、「軍事演習を中止せよ」と主張を続けた。

「朝鮮を敵とする」軍事演習であり、自主権を侵害し、民族の和解を阻害し、朝鮮半島の平和と祖国の統一を妨害する韓米合同軍事演習は、規模や内容とは関係なく、全面的に中止されなければならない。

国際法律家団体、「国家保安法の廃止」に立ち上がる！

国際民主法律家協会とアジア太平洋法律家連盟が国家保安法の廃止を求める国際請願キャンペーンを推進すると明らかにした。

アジア太平洋法律家連盟の笹本潤事務局長は7月12日、報道資料を通じて、「国家保安法は思想、表現、結社の自由を侵害し、平和統一を阻害する法」だとし、「協会と連盟は国家保安法廃止のための大衆運動に連帯し、文在寅大統領に同法の廃止を強く求める」と明らかにした。同キャンペーンは今月中に始まる予定。

国家保安法の廃止を求める運動が広がり、国際世論も喚起した。廃止を求める声をさらにあげていこう。

韓米合同軍事演習の中止、国家保安法の廃止を求める 宣伝活動にご協力ください



韓米合同軍事演習の中止を求めるプラカード

韓米合同軍事演習の中止と国家保安法の廃止を求めるプラカード・アピールにご協力ください。プラカードに名前・団体などを記入の上、下記のアドレスまでメールで送信してください。写真は韓国の運動団体に送ります。

また、宣伝物(ビラ)の配布にもご協力お願いいたします。

chuo@korea-htr.org